

雲鷹丸 第27次 大正14年度北航報告

大正14年6月20日～9月5日

大正14年6月20日 午後2時岡村所長、其他学校職員・生徒来船。2時10分所長より訓示、船長より謝辞あり。2時20分抜錨、館山に向ふ。3時暴風の為、羽田沖に仮泊。

6月21日 午前5時抜錨、館山に向ふ。7時15分観音崎灯台並行。9時30分投錨、館山に着す。

6月22日 午前9時総員にて漁具積込を開始。午後2時実習場に於て学生全員の体格検査を行ふ。午後7時学生岡村急症の為、実習場にて医師の診断を受く。

積込漁具 鮭 鱒 流 網 31反・・・3寸8分目：6反，4寸5分目：11反，5寸目：14反
 鰱 流 網 10反
 蟹 刺 網 20反
 ビームトロール 大 1ヶ
 鱈 釣 道 具 一式
 大鰯延縄用浮子 10本
 チョッカーボード

6月23日 午前5時30分漁具揚卸し開始。午後1時揚卸作業終了。午後1時半自差修正並に測定開始。午後5時半修正終了。

6月24日 午前6時30分抜錨、青森に向ふ。午前10時25分野島崎灯台に並行。午後1時30分勝浦灯台並行。午後6時15分汽走より帆走に移る。

6月25日 午前8時45分帆走より汽走に移る。午後11時金華山灯台に並行。

6月26日 午前9時30分トド灯台並行。午前11時10分天候険悪の為め、宮古に投錨。午後1時学生一同宮古水産学校を訪問す。

6月27日 午前9時宮古水産学校生徒見学の為来船。午後1時抜錨、青森に向ふ。

6月28日 午前4時5分尻屋崎灯台並行。午前7時弁天島灯台並行。午後2時青森に投錨。

6月29日 午前9時大鰯延縄用餌料冷凍鰱積込開始。午前10時葛原冷蔵庫見学。午後2時学生一同モーター(ボート)にて浅虫臨海実験所見学す。

6月30日 午前8時10分抜錨、小樽に向ふ。午後3時50分白神岬灯台並行。午後5時45分弁天島灯台並行。

7月 1日 午前4時30分稲穂崎灯台並行。午前8時57分持田岬並行。午後0時15分弁慶岬並行。午後4時46分神威岬灯台並行。午後9時40分小樽港投錨。

7月 2日 午後学生一同小樽製缶工場見学す。

7月 3日 午前6時30分石炭補充。午前9時30分淡水補給。午前10時学生一同札幌見学。

7月 4日 午前11時高島試験場見学。

7月 5日 午前8時15分抜錨、幌筵(島)に向ふ。午後6時20分焼尻灯台並行。

7月 6日 午前1時35分利尻灯台並行。午前2時10分野寒(布)岬灯台並行。

7月 7日 午前8時汽走より帆走に移る。

- 7月13日 午前7時帆走より汽走に移る。
- 7月14日 午後5時45分幌筵島村上湾に投錨。
- 7月15日 午前6時30分淡水補充開始。午前9時前後両檣のゲルンヤード卸し方開始。
- 7月16日 午前5時15分離船、占守島東側漁場に向ふ。午前8時50分漁場着、同時に(大鮭)延縄開始。午前11時揚縄開始。午後0時30分漁場発。午後3時逆風逆潮の為め難航す。午後7時30分帰船「大縄6鉢、小縄6鉢・・・漁獲物：大鮭2」。
- 7月17日 漁場波浪大なる為出漁中止す。
- 7月18日 午前4時20分抜錨、漁場に向ふ。午前6時46分国端岬並行。午前7時30分漁場着。午前7時45分各ボート離船す。午前8時15分延縄開始。午後3時延縄終了。午後4時各艇帰船。午後5時北方に転錨す。
- 7月19日 午前8時45分オゼルナヤの付近に転錨す。同工場より石田氏来船、学生の見学を依頼せり。
- 7月20日 午前9時地方に転錨。午前9時30分露領官憲及石田氏来船、学生上陸許可さる。午前10時学生及水夫工場見学の為め上陸。軍艦新高遭難者の霊を弔ふ。午後5時20分沖に向って転錨す。午後5時30分蟹刺網に出漁す。午後8時終了、各艇帰船「蟹刺網10反、漁獲物：鱈場蟹 5」。
- 7月21日 午前6時10分出漁。午前9時終了帰船「大鮭延縄、漁獲物：大鮭3」。
- 7月22日 午前6時15分大鮭縄出漁。午後4時終了「漁獲物：大鮭6」。午後8時鮭流網出漁。午後11時終了帰船「漁獲物：鮭1、鱈2」。
- 7月23日 午前5時大鮭縄出漁。午後5時終了帰船「大縄4鉢、小縄4鉢、米縄4鉢・・・漁獲物：大鮭1」。午後金鷄丸来り、同船船長及黒田技師来船す。
- 7月24日 午前6時20分大鮭縄出漁。午前9時45分終了帰船。午後北方に向って転錨す。冷蔵船満光丸来り、アンモニアを借用せり。
- 7月25日 午前5時40分大鮭縄出漁。午後5時終了帰船「大鮭縄12鉢・・・漁獲物：大鮭2、鱈40」。午後7時30分鮭流網出漁。午後12時終了帰船。
- 7月26日 午前7時北方に転錨す。午後7時鮭流網に出漁。午後11時終了帰船「鮭流網20反・・・漁獲物：鮭15、鱈24」。
- 7月27日 午前5時30分大鮭縄第1回出漁。午前9時30分終了帰船。午後1時半第2回出漁。午後4時終了帰船「縄6鉢・・・大鮭12」。午後7時30分鮭流網出漁。翌日0時30分終了帰船「網20反・・・鮭14、鱈16」。
- 7月28日 午前5時45分大鮭縄第1回出漁。午前8時45分終了帰船。午後1時より4時まで蟹漁を行ふ。午後0時10分大鮭縄第2回出漁。午後3時10分終了帰船。午後4時40分より約2時間北上転錨す。
- 7月29日 午前5時20分より約1時間北上転錨す。午前6時20分大鮭縄第1回出漁。午前9時20分終了帰船。午前10時30分より3時間北上転錨す。午後1時30分大鮭縄第2回出漁。午

- 後4時30分終了帰船 [大鮎4]。午後7時鮭流網出漁。
- 7月30日 午前4時流網ボート帰船 [鮭11、鱒21]。午前7時10分より約2時間北上転錨す。
午後7時30分鮭流網出漁す。
- 7月31日 午前4時鮭流網ボート帰船。午前5時30分大鮎縄第1回。午前8時30分終了帰船。
午前9時30分より3時間北上転錨。午後1時大鮎縄第2回出漁。午後4時終了帰船 [鱒20]。
午後7時30分鮭流網出漁。午後11時30分終了帰船 [鮭17、鱒101]。
- 8月 1日 午前0時北方に向ひて汽走す。午前6時30分汽走より帆走に移る。午後1時10分帆走より汽走に移る。午後5時投錨。午後7時鮭流網出漁。午後12時終了帰船。
- 8月 2日 午前8時より正午迄蟹工船樺太丸見学せしむ。本日生徒柳田四郎、樺太丸見学中発熱の為、同船船医の診察を受け帰船す。午後7時より約1時間北上し転錨。午後8時半より11時半迄鮭鱒流網実習を行ふ。
- 8月 3日 午前7時30分より午後2時まで北上す。午後5時呉羽丸船長及谷氏来船す。
- 8月 4日 午前5時抜錨、南方に汽走す。午前8時汽走より帆走に移る。午後3時帆走より汽走に移る。午後5時投錨。
- 8月 5日 午前6時30分大鮎縄出漁。午前9時30分終了帰船 [大鮎4]。午前9時40分抜錨南下す。
- 8月 6日 午前0時10分投錨仮泊。午前4時抜錨南下す。午前11時15分投錨す。午後0時大鮎縄出漁す。午後2時終了帰船す [大鮎1]。午後2時30分抜錨南下す。午後6時30分投錨。午後7時30分鮭流網出漁。
- 8月 7日 午前4時鮭流網ボート帰船す。午前5時抜錨南下す。午前11時30分オゼルナヤ沖に投錨す。オゼルナヤ工場より医師の来船を乞ひ、学生柳田四郎の診断を受く。午後4時同沖合に転錨す。午後4時30分より1時間全員にて鱒一本釣をなす。
- 8月 8日 午前1時抜錨、幌筵に向ふ。午前8時20分幌筵島村上湾に投錨。午前9時30分淡水補給開始。午後7時出帆準備終了。
- 8月 9日 午前7時抜錨、小樽に向ふ。
- 8月14日 午前3時35分焼尻灯台並行す。午後7時30分小樽港に投錨す。午後9時学生患者柳田四郎の保証人並に医師来船、診察の上疑似チブスとの事にて、午後10時小樽市稲穂町大須賀病院に入院せしむ。
- 8月15日 午前11時水上警察署検疫嘱託医来船、乗組員一同健康診断の上、午後1時過ぎ船内消毒法を執行す。
- 8月16日 氷室組冷蔵庫見学す。
- 8月17日 午前9時淡水補充をなす。
- 8月18日 午前8時石炭補充。
- 8月19日 午前8時45分抜錨、函館に向ふ。午前10時5分日和山灯台並行。午後3時45分神威岬灯台に並行。

- 8月20日 午前3時稲穂岬灯台に並行。午前10時35分白神崎灯台並行。午後2時25分函館港投錨す。
- 8月22日 午前10時学生一同は△漁網会社染網工場見学。製造科学生鈴木博便乗す。
- 8月23日 日本漁網会社岩下千代馬氏来船す。△漁網会社黒田氏来船す。高山技師下船す。
- 8月24日 出帆の予定なりしも東風強きため出帆見合せたり。
- 8月25日 午前6時抜錨、室蘭に向ふ。午前9時汐首崎灯台並行。午前11時40分恵山岬灯台並行。午後4時30分大黒山灯台並行。午後5時室蘭に投錨。
- 8月26日 午前10時学生一同室蘭製鉄所見学す。
- 8月27日 台風金華山沖にあるために出帆を見合はす。
- 8月28日 時化の爲め出帆見合せ。
- 8月29日 午前4時50分抜錨、館山に向ふ。午前5時25分大黒島灯台並行す。午前9時40分恵山岬灯台並行。午後0時50分尻矢岬灯台並行。
- 8月30日 午前4時^毛崎灯台並行。午後2時投錨、女川に寄港す。
- 8月31日 午前9時学生一同モーターボートに便乗して金華山に向ふ。金華山参詣。午後4時帰船す。午後7時よりラジオ公開して、土地の有志を招待せり。(注：ラジオ本放送の開始直後)
- 9月 1日 午前5時抜錨、館山に向ふ。午前7時30分金華山灯台に並行す。午後8時塩屋岬灯台に並行す。
- 9月 2日 午前7時50分犬吠岬灯台に並行す。午後3時50分勝浦灯台並行。午後7時20分野島崎灯台並行。午後9時35分洲崎灯台並行。午後11時館山に投錨す。
- 9月 3日 降雨の爲め漁具陸揚を見合す。午前中学生は実習場に於て体格検査を行ふ。
- 9月 4日 午前5時30分漁具陸揚開始。午前9時終了。午前10時鷹ノ巣より東京揚の荷物来る。
- 9月 5日 午前7時10分抜錨、品川に向ふ。午前11時第二海堡並行。午後1時羽田灯台並行。午後2時品川沖に投錨。午後2時10分水産課長、所長、其の他学校職員来船す。

大正14年9月21日

雲鷹丸船長 山本静一

水産局長 松村真一郎殿

大正14年6月より9月に至る生徒実習並に大鮮漁場調査の爲、雲鷹丸航海報告別冊の通り

提出也

及